

4月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号（所蔵あり）
異人たちとの夏	山田 太一／著	
モモ	ミヒヤエル・エンデ／作	94 エン
ものぐさトミー	ベーン・デュボア／文・絵	E テユ
うぐいす（『江戸おんな絵姿十二景』に収録）	藤沢 周平／著	F フシ
ある行旅死亡人の物語	武田 惇志／著 伊藤 亜衣／著	916 タ
悼詞	鶴見 俊輔／著	
エクソシストは語る エクソシズムの真実	田中 昇／著	
いも殿さま	土橋 章宏／著	
もしもトイレがなかったら	加藤 篤／著	51 カト
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ／著	376 フ
皿屋敷	横山 泰子／ほか著	388 サ

～ 読書会 memo ～

本日は見学の方を合わせて7名の方にご参加いただきました。

児童書ではありますが、大人が読んでも気づかされることが多い『モモ』。最近絵本版が出版されました。当館にも所蔵がありますので、ぜひそちらもご覧ください。また、現在大阪万博が開催されていますが、そこから連想した本を選んだ方もいらっしゃいました。人間洗濯機からこの本を思い浮かべたという『ものぐさトミー』。トミーは身の回りの世話を全自動機械に任せていますが、ある日その機械が壊れてしまいます。また、入口と出口の違う万博のトイレが話題ですが、『もしもトイレがなかったら』はトイレの重要性が書かれた本です。便利とは一体何なのか考えさせられます。男性参加者から、男子トイレの洗面所はなぜあんなに汚いのか？という問いかけに盛り上がりました。

今回も様々な本を紹介していただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

次回は 5月18日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。